

平成13年12月7日

米国株取引の取扱銘柄数拡大と日計り取引対応

インターネット・トレーディング専門の証券会社、ディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社（代表取締役：國重惇史、本社：東京都千代田区；以下「DLJディレクト」）は、12月中旬より順次、米国株式の取扱銘柄を拡大するとともに、日計り取引への対応を開始いたします。

DLJディレクトにおける米国株式取引は、1999年11月に日本で初めてインターネットを用いて現地市場時間でのサービス提供を開始して以来、個人投資家に対し機動的なサービスを提供してまいりました。

銘柄数拡大については、このたびのシュワブ東京海上証券株式会社からの口座移管受付に伴い、従来DLJディレクトで取り扱っていなかった銘柄への対応を進めるとともに、日頃お客様からメール等で寄せられている要望を踏まえつつ取扱銘柄数を大幅に追加いたします。

追加銘柄数は301銘柄となります。従来、ニューヨーク証券取引所126銘柄とナスダック上場95銘柄、合計221銘柄でしたが、これによりニューヨーク証券取引所314銘柄、ナスダック上場208銘柄、合計522銘柄となります。（追加銘柄の一覧はホームページにて公表しております。）

また併せて、日計り取引を Web およびマーケットスピードにて可能といたします。同一銘柄における同日中の取引であれば、「売り 買い」、「買い 売り」ができるようになり、一層の機動的な取引が可能となります。

DLJディレクトは、1999年3月に設立され、同年6月11日よりサービスを開始した日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。CSFB*direct* Asia Holdings Inc.、三井住友銀行、インターネットイニシアティブ、住友商事、住友生命保険、三井住友海上火災保険、住友信託銀行が株主となっています。